

# 公立学校施設への木材活用について

## 1. 木材活用の効果と意義

### 学習環境の改善効果

- ・快適な室内環境と、落ち着いて学習に向かう雰囲気形成。
- ・冬期の暖房時に室内全体を均質な室温とする温熱効果。
- ・インフルエンザ等の蔓延を抑制する、優れた調湿効果。
- ・建物を環境教育などの教材としての活用。

など

### 地域コミュニティの形成

- ・学校づくりを通して、地域の結びつきを強める機会。
- ・地域の活性化、木の文化の継承、自然・景観の保全などを考える機会。

など

### 地球環境の保全

- ・鉄やアルミニウム等に比べ、材料製造時の炭素放出量が少ない省エネ材料。

など

### 地場産業の活性化

- ・地域材の活用による、地域経済の活性化や地場産業の振興。

など

「あたたかみとうるおいのある木の学校 早わかり木の学校」(平成19年12月21日 文部科学省)より作成

## 2. 木材活用における設置者の考える課題

防火上の制限への対応。

一般的に耐用年数が鉄筋コンクリート造より短い。

腐朽やシロアリ対策等のため、維持管理に手間がかかる。

木材の伐採時期、乾燥期間の確保。

計画、設計内容により建設費が割り増しになる場合がある。

「平成20年度木材を活用した学校施設づくり講習会」受講者アンケート結果より抜粋

## 3. 木材を活用した整備の事例

### 【木造校舎の事例】



木造校舎での授業風景  
(石川県羽咋市立瑞穂小学校)

### 【内装木質化の事例】



耐震化を行うとともに、内装木質化を図り、  
耐震プレスの圧迫感を低減した事例  
(兵庫県朝来市立枚田小学校)

## 4. 木材を活用した学校施設に関する講習会の開催

木材活用に関する施策紹介や専門家による特別講演、地方公共団体の取組紹介、木材を活用した学校施設の視察等から構成される講習会を平成11年度より毎年開催。

### 平成23年度視察先



東京都  
杉並区立松溪中学校  
(RC造一部鉄骨造 内装木質化)



福井県  
南越前町立今庄小学校  
(木造一部RC造)



愛媛県  
伊予市立翠小学校  
(木造)

## 5. 木材活用に関する手引書・事例集

### このような疑問に答えます

計画の進め方が判らない。

木材確保の方法は？

コストがかかるのでは？

など

地域住民などを交えた検討会の設置など具体的な事例があります。

木材関係者や設計者などと連携した協力体制などについて具体的な事例があります。

適材適所の考え方など、設計者の工夫によりRC造と同等のコストとなる事例があります。

など

学校施設への木材活用の課題解決や留意点を平易に解説。



手引書「あたたかみとうるおいのある木の学校  
早わかり木の学校」  
(平成19年12月 文部科学省)

木材を活用して整備された学校事例を紹介。



事例集「こうやって作る木の学校  
～木材利用の進め方のポイント、工夫事例～」  
(平成22年5月 文部科学省・農林水産省)

## 6. 木材活用の補助制度

### 〈木造校舎等を建設する場合〉

不足する学校建物を新しく建設

**新增築事業**: 国庫負担率 1/2(原則)

5.5/10(離島地域、過疎地域(学校統合事業のみ))

交付税措置により、実質的な地方負担は事業費の20%(離島地域は18%)

老朽化に対応した建直しや、耐震化のための建直し

**改築事業**: 交付金の算定割合 1/3(原則)

1/2(Is0.3未満またはlw0.7未満のうち、やむを得ない理由により補強が困難なものの改築)

5.5/10(離島、過疎地域等)

交付税措置により、実質的な地方負担は事業費の26.7%

(やむを得ない改築の場合は20%、離島、過疎地域は18%)

地震防災対策特別措置法 第4条の規定による補助率の嵩上げ措置

学校行事や地域住民の活動拠点として、専用講堂を整備

**木の教育環境施設の整備事業**: 交付金の算定割合 1/3(原則)

### 〈内装を木質化等する場合〉

建物の模様替え等を行う際、内装を木質化

**大規模改造事業**: 交付金の算定割合 1/3(原則)

既存の施設を改造し、木のふれあいの場(和室等)、心の教室を整備

**木の教育環境施設の整備事業**: 交付金の算定割合 1/3(原則)

環境を考慮した学校施設(エコスクール)として認定を受けた場合、補助単価について2.5/100の加算措置を行う。

地域材を活用して、木造建物を整備する場合、\_\_とは別に、補助単価について2.5/100の加算措置を行う。